

# 令和6年度 ごみ性状調査結果

調査対象工場：中央清掃工場

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

調査項目	年 度 代 表 値 <sup>※1</sup>
ごみ組成(%) (湿ベース <sup>※2</sup> )	可燃物 98.85
	紙類 45.53
	繊維 5.46
	厨芥 18.05
	木草 3.54
	プラスチック類等 24.17
	プラスチック類 22.91
	ゴム・皮革 1.26
	その他の 2.11
	不燃物 1.15
三成分(%)	金属 0.46
	ガラス 0.19
	石陶器 0.03
	その他の 0.46
	合計 100.00
	水分 33.95
	可燃分 58.95
	炭素 31.31
	水素 4.66
	窒素 0.60
低位発熱量(kJ/kg) <sup>※3</sup>	酸素 22.16
	燃焼性硫黄 0.02
	揮發性塩素 0.21
	灰分 7.10
	合計 100.00
	低位発熱量(kJ/kg) <sup>※3</sup> 11,540
	見掛け比重(kg/L) 0.092

※1 年度代表値とは、年4回の調査の平均値です。端数調整のため、合計が一致しない場合があります。

※2 湿ベースとは、水分を含んだ状態でごみを分別し、組成分析を行った結果です。

※3 低位発熱量は、ごみ焼却施設各種試験マニュアル(社団法人全国都市清掃会議発行)に準じて測定した実測値です。